

「武蔵村山の魅力づくり推進事業」

報告書

平成30年3月25日

西武トラベル株式会社

目 次

1. 事業概要	2
1) 目的	2
2) スケジュール	2
3) 運営体制	3
4) 武蔵村山の魅力づくり推進事業協議会	3
5) 研修会	4
2. 事業制作物	
1) スマートフォン向けアプリ開発	5
2) 動画制作	5
3) コースマップ制作	6
4) むむちゃんクリアファイル制作	7
5) むむちゃんカラーパネル制作	7
6) モニターツアー募集チラシ制作	8
3. 事業成果	8
1) “ムサブラ” アプリ	8
2) ツアー募集期間	8
3) ツアー募集方法	8
4) ツアー参加人数	10
5) アプリ供給	10
6) YouTube 動画制作	10
7) コースマップ作成	10
8) むむちゃんクリアファイル制作	10
9) むむちゃんカラーパネル制作	10
10) 協力マイスター	11
11) 利用施設	11
12) モニターツアー内容	11
13) アンケート集計	13
4. 来年度に向けた課題	13

1. 事業概要

1) 目的

本事業では、武蔵村山市内の存在する地域資源を生かし武蔵村山市ならではの体験を提供し、体験した人が情報発信する仕組みを構築する。

市内においては、魅力マイスターのつながりを作り地域資源を生かすことに関わる人の意思を束ねること、また、子供たちを含めた市民が、武蔵村山市の伝統文化、産業、史跡等を誇りに思い、継承への興味を持ってもらうことも目標となる。

さらに、市外に対しては、強みや隠れた資源等を、武蔵村山市に来なければ体験できないものとしてブランド化し、回遊者の増加を図り、購買行動への誘導、訪れてみたい、住んでみたいと思うまちとしてのイメージを持ってもらうことがねらいである。

2) スケジュール

実施月	実施内容	制作物
10月	10/10 武蔵村山市担当者と西武トラベル担当者顔合わせ	
11月	11/5 西武プリンスクラブ会員向けメルマガ発行 11/13 募集チラシ設置 11/13-20 西武池袋駅デジタルサイネージ掲示 11/14 西武トラベル会員向けメルマガ発行 11/21 西武トラベル会員向けメルマガ発行 11/27 第1回推進協議会開催	
12月	12/2 第1回魅力発見モニターツアー実施 12/9 第2回魅力発見モニターツアー実施	
1月		
2月		
3月	3/25 第2回推進協議会実施	

3) 運営体制

	所属	氏名
会長	網代園製茶所	網代 進
副会長	むさしの化石塾	福嶋 徹
委員	武蔵村山郷土の会	石川 伊三郎
	小林農園	小林 卓矢
	狭山丘陵さんぽフォトグラファー	坂下 智浩
	紅茶専門店 KANDY	藤島 孝子
	村山織物協同組合	田代 隆久
	村山うどんの会	藤本 ゆみ子
	むさし村山ストリートダンス協会	中野 むつみ
	武蔵村山市製茶組合	高山 充則
委託業者	西武トラベル株式会社	長谷川、田島
事務局	武蔵村山市協働推進部観光課	

4) 武蔵村山の魅力づくり推進協議会

下記日程にて推進協議会を2回開催した。

(1) 第1回推進事業協議会

開催日時：平成29年11月27日(月)19:00-21:00

開催場所：武蔵村山市役所4階 402学習室A

出席者：網代委員、福嶋委員、小林委員、坂下委員、藤島委員、
中野委員、高山委員

事務局：観光課長、同課主査、同課主事

委託業者：田島氏

報告事項(1) 魅力づくり推進事業について

報告事項(2) 平成28年度事業について

報告事項(3) 平成29年度事業予定について

議題(1) 会長、副会長の指名について

会長に網代氏、副会長に福嶋氏が選任された。

議題(2) 今後の魅力づくり事業について(協議会の在り方)

議題(3) 次回協議会の開催日程(平成30年3月下旬予定)

(2) 第2回推進事業協議会

開催日時：平成30年3月25日(日)9:30-10:45

開催場所：武蔵村山市民会館 さくらホール研修室

出席者：網代会長、福嶋副会長、石川委員、坂下委員、藤本委員、
田代委員

事務局：観光課長、同課主査、同課主事

委託業者：長谷川氏

報告事項（１）第１回武蔵村山の魅力づくり推進協議会について
報告事項（２）平成２９年度魅力づくり推進事業モニターツアーに
ついて

議題（１）平成３０年度武蔵村山の魅力づくり推進事業について

議題（２）新たな武蔵村山の魅力マイスターの選任について

議題（３）次回協議会の開催日程(平成３０年４月下旬予定)

５）研修会

魅力マイスターが武蔵村山の魅力を再確認し、今後のまちづくり
の担い手となっていただくために研修会を実施した。

開催日時：平成３０年３月２５日（日）１１：００～１２：００

開催場所：武蔵村山市民会館 さくらホール研修室

出席者：網代会長、福嶋副会長、石川委員、坂下委員、藤本委員、
田代委員

事務局：観光課長、同課主査、同課主事

委託業者：長谷川氏

テーマ：「観光事業における地域住民の役割」

講師：國井 俊彦氏

一般社団法人 昭島観光まちづくり協会 理事・事務局長



(3) コースマップ制作

モニターツアーで巡る地点をマップにして300部制作。ツアー終了後であっても、マップを活用し各所のみどころを散策できるように裏面には各地点の案内分を挿入している。

武蔵村山のフード&ヒストリー体験コースマップ(東エリア)

魅力マイスターと「ムサブラ」しながら武蔵村山の魅力と歴史を解き明かします。
このコースの4つのテーマ(お題)

- ① 武蔵村山のむかしは海だった?
- ② 武蔵村山といえば村山うどん?
- ③ トンネル群のヒミツとは?
- ④ 東京でなぜ「みかん」なの?

日程・行程

①1回目:平成29年12月2日(土) 午前9時~午後4時
②2回目:平成29年12月9日(土) 午前9時~午後4時

9:00-集合 立川駅=(貸切バス)=下車
10:00~ 武蔵村山市立歴史民俗資料館見学
村山で「かたくりの羹」(外観のみ見学)
★野山北公園内散策
★昼食(「青梅」でうどん打ち実演と村山かてうどんの味を堪能)
★横田トンネル・赤坂トンネル・御岳トンネル・赤坂トンネル・釘のトンネル
★小林農園(みかん狩りと昼食)
15:15 出発(予定)
16:00-解散 (貸切バス)=立川駅

★印は魅力マイスターのガイドがあります。
※コースは、徒歩での移動になりますので、動きやすい服装、歩きやすい靴でご参加ください。
※天候等によりコースの一部変更や予定調整が前後する場合があります。

村山かてうどん
半生麺 セット2本
みかん1kgの
お土産付!
(武蔵村山産物)

武蔵村山観光バスガイド
PRキャラクター「むむちゃん」



あるものは、ある、武蔵村山

このコースを紹介する魅力マイスターの皆さん



武蔵村山観光バス
指導 藤氏



村山うどん会会長
志々田 謙介氏



歴史マイスター
石川 伊三郎氏



小林農園
小林 謙次氏

「ムサブラ」が楽しく、
魅力になる専用アプリの
ダウンロードはアプリストアで
「ムサブラ」と検索!
QRコードはコチラ!




裏面に武蔵村山市の見どころ紹介があります!

武蔵村山市の見どころ紹介(東エリア)

◆野山北公園
武蔵村山が誇る自然豊かな公園。春は桜、夏は緑、秋は紅葉と四季折々の景観が楽しめます。公園内には、ふるさと資料館や、ふるさとミュージアムなどがあります。



◆村山大輪船
村山大輪船は、大正時代に建てられた歴史的建造物。現在は、村山大輪船博物館として、村山の歴史や文化を展示しています。



◆長丹寺
長丹寺は、武蔵村山の歴史を伝える重要な文化財。寺内には、多くの文化財や、歴史的建造物があります。



◆村山温泉「かたくりの羹」
村山温泉は、武蔵村山の歴史を伝える重要な文化財。温泉は、かたくりの羹と合わせて楽しむことができます。



◆武蔵村山市立歴史民俗資料館
武蔵村山市立歴史民俗資料館は、武蔵村山の歴史や文化を展示しています。館内には、多くの文化財や、歴史的建造物があります。



◆吉村院・吾岸山道場
吉村院は、武蔵村山の歴史を伝える重要な文化財。吾岸山道場は、武蔵村山の歴史や文化を展示しています。



◆武蔵村山市について
武蔵村山は、小さな島が多いことから「島山」と呼ばれ、それが「村山」の地名に由来したといわれています。中世の時代に武蔵国御代城を築城した武蔵村山は、武蔵村山の由来となっています。



◆みかん狩り
武蔵村山には、みかん畑が広がっています。秋には、みかん狩りが盛んに行われます。みかんは、武蔵村山の歴史や文化を伝える重要な文化財です。



◆野山丘陵の化石
野山丘陵には、多くの化石が発見されています。化石は、武蔵村山の歴史や文化を伝える重要な文化財です。



◆日吉神社・豊後獅子
日吉神社は、武蔵村山の歴史を伝える重要な文化財。豊後獅子は、武蔵村山の歴史や文化を展示しています。



◆村山かてうどん
村山かてうどんは、武蔵村山の歴史や文化を伝える重要な文化財。かてうどんは、武蔵村山の歴史や文化を展示しています。



◆青梅
青梅は、武蔵村山の歴史や文化を伝える重要な文化財。青梅は、武蔵村山の歴史や文化を展示しています。



◆ダイダラボッチの井戸
ダイダラボッチの井戸は、武蔵村山の歴史や文化を伝える重要な文化財。井戸は、武蔵村山の歴史や文化を展示しています。



◆経路鉄線跡トンネル群
経路鉄線跡トンネル群は、武蔵村山の歴史や文化を伝える重要な文化財。トンネル群は、武蔵村山の歴史や文化を展示しています。



◆長福寺
長福寺は、武蔵村山の歴史を伝える重要な文化財。長福寺は、武蔵村山の歴史や文化を展示しています。



(4) むむちゃんクリアファイル制作

むむちゃんを印刷したクリアファイルを1,000部制作して、モニターツアーの参加者及び“ムサブラ”アプリをダウンロードしてアップし、観光課窓口又は情報館「えのき」に持参した方に配布した。



(5) むむちゃんカラーパネル制作

むむちゃんカラーパネルを2体制作した。



(6) モニターツアー募集チラシ制作

モニターツアー募集のためチラシを1,000部制作した。

<表面>

<裏面>

3. 事業成果

(1) 「ムサブラ “アプリ”

合計240ダウンロード

「武蔵村山の魅力体験日帰りモニターツアー」

実施日

①平成29年12月2日(土)

②平成29年12月9日(土)

(2) ツアー募集期間

平成29年11月5日(日)～12月8日(木)

(3) ツアー募集方法

①チラシによる募集

設置場所及び部数

<武蔵村山市>

・「情報館」えのき

50部

・市政情報コーナー

50部

・市役所2階窓口

230部

・都庁	50部
・多摩観光情報センター	50部
・マイスター	50部
・玉川上水駅	20部
	計 500部

<西武グループ>

・西武トラベル池袋営業所	500部
・西武トラベル高田馬場営業所	500部
・西武トラベル新橋本社	500部
・西武園遊園地	100部
・BOGBOX東大和	100部
・としまえん庭の湯	100部
・新横浜スケートセンター	100部
・東伏見スケートセンター	100部
・高輪テニススクール	100部
・高輪ゴルフスクール	100部
・品川プリンスホテル	100部
・西武フィットネスクラブ所沢	100部
・掬水亭	100部
	合計 3,000部

②西武プリンスクラブ会員向けメルマガ(全国)

11月5日(日)発行 298,000部

③西武トラベルメルマガ(全国)

11月14日(火)発行 3,480部

11月21日(火)発行 3,480部

④池袋駅デジタルサイネージ掲示

11月13日(月) - 11月20日(月)



- ⑤西武トラベルホームページにて告知
- ⑥武蔵村山市ホームページにて告知、およびチラシ設置、SNS での告知
- ⑦J:COM デイリーニュースでの告知

12月5日(火) 17:00~放映

(4) ツアー参加人数(募集定員各25名)

出発日	予約人数	参加人数	当日キャンセル
12月2日(土)	27人	21人	4人
12月9日(土)	26人	19人	4人

(5) アプリ供給

平成29年12月1日(金) —平成30年3月31日(土) 利用可

ユーザー数	機種		合計
	Android	i o s	
日本	92	119	211
外国	20	9	29
合計	112	128	240

(6) YouTube 動画制作 (J:COM 多摩に委託)

(7) ツアーコースマップ制作

12月1日(金) 納品 A3 4C X 4C 300部

(8) むむちゃんクリアファイル制作

11月30日(木) 納品 1,000枚

	観光課窓口	情報館「えのき」	合計
平成29年12月	4人	9人	13人
平成30年1月	0人	1人	1人
平成30年2月	0人	7人	7人
平成30年3月	0人	3人	3人
合計	4人	20人	24人

(9) むむちゃんカラーパネル制作

12月7日(木) 納品 2個

(10) 協力マイスター

- ①福嶋 徹（化石マイスター）
- ②藤本 ゆみ子（うどんマイスター）
- ③荻野 訓一（うどんマイスター）
- ④比留間 良幸（うどんマイスター）
- ⑤石川 伊三郎（郷土史マイスター）
- ⑥小林 卓矢（みかんマイスター）

(11) 利用施設

- ①武蔵村山市立歴史民俗資料館
- ②青柳（村山うどん）
- ③軽便鉄道トンネル
- ④小林農園（みかん）

(12) モニターツアー内容

魅力マイスターの案内で武蔵村山の4つの謎と魅力を解きながら、武蔵村山をぶらりと歩く“ムサブラ”しながらモニターツアーを実施した。

「謎①」武蔵村山のむかしは海だった？

事前学習として歴史民俗資料館にて福嶋マイスターより、本市の地形や地勢の説明を受けたのち200万年前の海だった時代の地層や海に火山灰が堆積してきた狭山ゴマシオ火山灰を観察し、参加者は記念に狭山ゴマシオ火山灰層の一部を削り取り持ちかえっていた。



「謎②」 武蔵村山といえば村山うどん？

村山うどんの会会員店の「青柳」にご協力をいただき、村山かてうどんの実演や実食などを行い「村山かてうどん」の魅力や味を堪能していた。



「謎③」 トンネル群のヒミツとは？

東京都内の市で唯一駅がない武蔵村山市だが、かつては村山・山口貯水池建設工事のための鉄道が通っていた。石川マイスターの幼少期に体験した軽便鉄道の思い出などのお話を交えながらトンネル群のヒミツを教えていただいた。



「謎④」 東京でなぜ“みかん”なの？

昭和34年に武蔵村山市内（当時の村山町）で小林マイスターのお祖母さん達がみかん栽培始め、安定したみかんの収穫にたどりつくのに5年の歳月がかかった苦労話や「東京狭山みかん」の味の特徴を教えていただいた。



3. アンケート集計

モニターツアー参加者にアンケートを実施し、事業の効果検証を行った。

※アンケートの集計結果は、別紙資料参照

4. 来年度に向けた課題

- ①今回は募集期間が1週間と短かったため、十分告知することが出来なかった。来年度は少なくとも1か月の募集期間を設ける
- ②今年度初めて有料とし、一人当たり1,000円收受した。アンケートの結果を見ると有料化が募集の妨げにはなっていなかった。逆に、有料化によってキャンセル率の低下を防ぐことができたため、来年度以降も有料化を継続すべきであると考えます。
- ③外国人の参加を前提に英語表記のマップ等を準備する時期に来ていると感じた。